

資料 1

報告（１）高校生アンケートの分析結果について

○村上市の魅力について【問 3】

回答の傾向	ア 村上市の魅力として 6 割以上の高校生が「自然が豊か」を挙げている。 イ 自然以外では、「食べ物がおいしい」「歴史や伝統がある」が挙げられている。
回答分析による方向性	① 魅力として認識されている自然の保全・活用を図る。 ② 村上ならではの歴史的・文化的特性に魅力をかける。 ③ 新たな魅力の創出・連携を図る。

○村上市への居留意向について【問 4】

回答の傾向	ア 約半数が市外へ移り住みたいと考えている。 イ 市外に移り住みたい理由としては、主に以下の点が挙げられている。 「進学したい学校がないから」 「村上以外の場所に住んでみたいから」 「買い物をする場所や遊ぶ場所がないから」 ウ 住み続けたい理由としては「住み慣れた所だから」が最も多く 6 割以上、次いで「家族や友人がいるから」が多い。
回答分析による方向性	① 進学を機に市外へ移り住んだ人が、就職を機に市内へ戻ってくるような雇用の創出やまちの魅力づくりを行う。 ② 市内企業の PR や新規企業の誘致により U ターン就職を促進する。 ③ 三世同居（近居）の支援により、将来的に安心できる子育て環境の形成やコミュニティの確保を図る。

○村上市に必要なものについて【問 5】

回答の傾向	ア 村上市で暮らしたいと思うには「やりがいがあり、一定の収入が得られる職場」や「満足できる買い物場所や飲食店」「バスや電車などの公共交通機関が便利であること」が求められている。
回答分析による方向性	① 既存企業の支援や新規企業誘致等により働く場を確保する。 ② 収入の安定やワークライフバランス実現のための支援を行う。 ③ 公共交通の利便性向上や買物環境の充実など、若者に魅力的なまちづくりを行う。